

マレーシア サラワク大学における生命科学gPBL

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2025年08月11日 ~2025年08月25日	マレーシア	サラワク大学	<ul style="list-style-type: none"> ・生命科学科、システム理工学専攻 ・学部2年生、学部3年生、学部4年生、修士1年生、修士2年生 	(芝浦工業大学) 学生17名、教員3名 (サラワク大学) 学生8名、教員4名	福井 浩二(生命科学科)、川島 洋人(生命科学科)、越阪部 奈緒美(生命科学科)



図1 さよならパーティー

マレーシア・サラワク大学において、今年度もgPBL(Global Project Based Learning)を実施した。本年度は、ローカルフルーツや植物の採取を行い、それらに含まれる抗酸化物質の総量測定や、バイオエタノールに関する実験を実施した。昨年度と比較して参加学生数が増加し、現地でも非常に活気のあるPBLとなった。参加学生の中には、海外渡航が初めての者も数名おり、帰国後の感想文では「貴重な国際経験となった」との声が多く寄せられた。プログラムは現地学生との混成チームで実施され、当初は緊張していたSIT学生も、活動を通じて徐々に打ち解け、積極的なコミュニケーションが見られるようになった。異文化理解と国際協働の実践という観点からも、非常に有意義なプログラムとなった。



図2 実験①



図3 実験②